令和５年度　地域移行・地域定着部会　議事録

日　時：令和5年5月17日(水) 14:00～15:00

場　所：福井市きらら館(風巻町20-17)

参加者：別紙

１．報告内容

|  |  |
| --- | --- |
| 報告内容 | １．福井市障がい者自立支援協議会及び地域移行・地域定着部会ついて  　【障がい福祉課】※資料1-1、参考1-2～1-5  　　　資料を基に福井市障がい者自立支援協議会の説明及び地域移行・地域定着部会の説明を行う。当部会は専門部会に位置する組織であり、病院や入所施設からの地域移行の推進や、移行後の地域定着について検討していく部会となる。  　　　当部会の実績として、平成30年度「共通評価表」、令和元年度「24時間見守りシステムワーキング活動報告書」、令和2年度「居住地マップ」がある。 |
| 質問・意見  →回答 | ※特になし |
| 結論 | ※特になし |
| 報告内容 | ２．令和4年度の取組について  　【障がい福祉課】※資料2  　　　昨年度の当部会での取り組みについては昨年度までの部会長が今年度も部会に参画しているため、全体会で報告した昨年度の活動内容について説明をお願いしたい。  　【ジラフ】  地域移行支援・地域定着支援が必要になった制度等の背景の説明あり。その地域移行・地域定着を促進していくために部会として必要な活動の内容について「障害者の地域移行に向けての地域住民への理解促進」と「障害者の地域移行に向けた意識の向上」について検討するため、部会員を４つのグループに分けて資料を作成し実際に研修等を行う準備を進めてきた。※グループは下記  　　「アンケート作成・実施・回収分析」、「研修開催」、「ピアサポート」、「地域の理解促進」 |
| 質問・意見  →回答 | ※特になし |
| 結論 | ※特になし |
| 報告内容 | ３．令和5年度の部会スケジュールについて  　【障がい福祉課】※次第内容とは変更して冒頭に説明  　　次第の下部にあるように、令和5年度は4回開催をする予定でスケジュールを設定している。次回以降はWEBでの開催を予定しているが、必要に応じて集合も検討している。 |
| 質問・意見  →回答 | ※特になし |
| 結論 | ※特になし |

２．協議内容

|  |  |
| --- | --- |
| 協議内容 | １．部会長の選出について  　【障がい福祉課】  　　　令和5年度部会員の改選があり、自立支援協議会の設置要綱第7条第4項により部会長は部会員の互選により定めるものとされている。部会長は部会の進行や取りまとめ、全体会や運営会議への参加が必要となってくる。   1. 立候補はないか？ 2. 互選として適任者の推薦、もしくは事務局への一任等の意見はあるか？ |
| 質問・意見  →回答 | 1. について   意見なし。   1. について   【福井市社会福祉協議会】  　　　　　　部会員の改選で入れ替わりなどもあるため、昨年度までに引き続き依頼してはどうか？  【障がい福祉課】  　　　ご意見いただいたが、いかがか？  承認をいただける場合は拍手を。  　　　　　(拍手あり)  　　　　　　賛成多数により、部会長を依頼する。  　　　　【部会長】  　　　　　　昨年度までに引き続き部会長を受任したが、今期3年間の間に次の方に引き継いでいきたい。地域移行・地域定着という支援を考えながら当事者の方々の権利を守っていきたいと考えているため、皆さんの協力をお願いしたい。  　　　　【障がい福祉課】  　　　　　　以降の議事進行を部会長に依頼する。 |
| 結論 | ・互選により部会長として選任する。 |
| 協議内容 | ２．令和5年度の取組について  　※資料3-1、3-5～3-7、参考3-2～3-4  　【部会長】  　　　今年度の取り組み内容について、昨年度までと同様4つのグループに分かれて活動をしていこうと考えている。※各グループの活動に期待する内容については資料の通り。  　【障がい福祉課】  　　　各グループの過去の取り組みについても資料あり。「アンケート作成・実施・回収分析」グループについては、新たに他のグループの活動後のアンケートを作成していってほしいため、昨年度までの資料はない。 |
| 質問・意見  →回答 | ※特になし |
| 結論 | ・提案した令和5年度の取り組み内容を全体会で報告していく。 |
| 協議内容 | ３．ワーキンググループ割り振りについて  　※資料4-1～4-3  　【障がい福祉課】  　　　ワーキンググループの割り振り案として資料を提示。部会員の入れ替わり等あるが昨年度までの担当グループに割り振ってある。部会長が続投となったためオブザーバー部分に入ることとなる。  　　　この後グループに分かれて話をしてもらう。連絡先の交換等をお願いする。部会開催の前に各グループ進捗報告書を用意してもらうため、報告の責任者を各グループで決めてもらいたい。 |
| 質問・意見  →回答 | 【部会長】  　　　「ピアサポート」グループについて、部会員の改選もあり前任の方が対象の当事者がいると活動していたが、現任の方の周囲にそういった活動をしたいという方がいるのか？  　【げんきの家】  　　　報酬次第で手伝ってくれそうな方はいる。しかし定期的に入院してしまう。その時期を外してもらえば相談はできる。  　【障がい福祉課】  　　　今年度、部会として予算はあるが多額の報酬は支払えない。  　【ゆめいえ】  　　　昨年度から市か県か忘れたが、ピアサポーターを認定していたのではないか？そういった方に協力を依頼できるのではないか。コムサポートプロジェクトに関わりあるが、身体障害の方が研修を受講していたように思う。  　【部会長】  　　　身体障害の方の所へ精神障害の方がサポートに行ってもよくわからないことになるので、障がいに合わせてサポートできる方を派遣できないかと考えている。  　【ハウスやわらぎ】  　　　研修グループは研修の依頼があったら動けばよいのか？  　【部会長】  　　　お見込みの通り。  　【げんきの家】  　　　ピアサポートグループについて、就労継続支援B型などでピアサポート加算を算定している事業所を紹介してもらえないか？  　【障がい福祉課】  　　　ピアサポート加算を算定している事業所については戻って調べる。  　(この後、各グループに分かれて自己紹介や連絡先の交換、報告者の決定などの話し合いを行い終了。) |
| 結論 | ・ピアサポート加算を算定している事業所について情報を調べ部会員に返答する(事務局)。  ・各グループの報告者について  　「アンケート作成・実施・回収分析」ゆめいえ  「研修開催」ハウスやわらぎ  「ピアサポート」ハートワーク  「地域の理解促進」福井市社会福祉協議会 |